

受講者の皆様より「推薦の声」をいただいています



税理士法人 サム・ライズ 副代表 林 亜由美 先生

「目指すべき方向性や役割分担と業務体制が大変明確になった」

3年前に初めてMAPを導入し、少しずつMAS監査の契約をいただくようになってきたのですが、資料作りに時間がかかることや提供するMAS監査の質が担当者の経験の違いにより異なる(属人的なサービス)事などに悩み、なかなか顧問先を増やせずにおりました。

そんな時に曾根先生が勉強会を開催するということを聞き、早速参加させていただきました。

全3回の勉強会だったのですが、毎回日からウロコの連続でした！

私たちが目指すべき方向性や事務所の役割分担と業務体制が大変明確また、先生の事務所では早くから製版分離に取り組んでいらっしゃるので体制が確立されており、MAS業務も業務が標準化がされているので、これから私たちが目指すべき方向性や事務所の役割分担と業務体制が大変明確になりました。

また、講座を通して曾根先生の温かくて豪快な人柄と社員やお客様に対する熱い思いに触れて、税理士としてのあり方を学ばせていただきました。

これから教えていただいたことを実践し、未来会計を推進することで中小企業の永続的発展に貢献したいと思います。本当にありがとうございました。



株式会社青山パートナーズコンサルティング 代表パートナー 駆 雅樹 先生

「ノウハウの詰まった実務的な裏話を聞くことができた！」

この勉強会は、単なる受身の“お勉強会”ではなく、事業化のために必要な販促用のチラシやプレセミナー用レジュメ等を、実際に手を動かして自分で作成し、参加者全員で共有する超参加型ワークショップでした。月1ベース全3回の開催でしたが、実はこのインターバルが“ミソ”で、厳しい宿題の実行期間となりました(笑)。

また、勉強会後の懇親会も、勉強会と同じくそれ以上に(?!),ノウハウの詰まった実務的な裏話を聞くことができ、極めて有意義な機会となりました。本当にありがとうございました！



税理士法人 卷田会計事務所 卷田 佳樹 先生

「あまりにも何でもやりMASになってしまっていることに気付かされた」

当事務所で行っているMAS監査が、あまりにも何でもやりMASになってしまっていることに気付かされました。

商品の定義付けが不可欠であり、その付加価値を明確にする大切さや、サービスの平準化により創出されるプラスアルファ等々、勉強会を重ねる度に、事務所で取り組んでいるMAS監査の方向性を早急に軌道修正する必要性を感じるとともに、お客様が何を望んでいるのかを再度考える良い機会となりました。

是非、先生にもノウハウ
満載な集中講座を
体感していただければと
思います！宮井

